

17. 他区との比較

他区との比較では、台東区は、経常収支比率は12位、公債費比率は20位となっている。今後とも、財政の弾力性向上に向けた取り組みが必要である。

また、区民一人当たりの歳入は4位だが、特別区民税は14位にとどまっており、特別区交付金が2位となっている。財政基盤をより一層強化するため、特別区民税など、自主財源の拡充に努めなければならない。

一方、区民1人当たりの歳出は3位で、その主な要因は、義務的経費である扶助費が1位となっていることにある。財政の硬直化を招かぬよう十分な注意を要する。

さらに、区民一人当たりの基金現在高は7位であるが、区債現在高は22位となっている。今後とも、景気変動や将来の需要に備えた基金の積立てと区債現在高の削減が必要である。

1	経常収支比率	台東区	75.7% (第12位)
		第1位	港区 61.1%
		第23位	墨田区 83.8%
2	公債費比率	台東区	8.6% (第20位)
		第1位	江戸川区 1.4%
		第23位	目黒区 11.7%
3	区民一人当たり歳入	台東区	52万9千円 (第4位)
	①うち特別区民税	台東区	9万1千円 (第14位)
		第1位	港区 27万9千円
		第23位	足立区 6万円
	②うち特別区交付金	台東区	18万9千円 (第2位)
		第1位	荒川区 20万2千円
		第23位	渋谷区 2万6千円
4	区民一人当たり歳出	台東区	50万5千円 (第3位)
	①うち扶助費	台東区	13万8千円 (第1位)
		第2位	足立区 9万8千円
		第23位	中央区 4万3千円
5	区民一人当たり基金現在高	台東区	19万円 (第7位)
		第1位	千代田区 128万5千円
		第23位	墨田区 6万3千円
6	区民一人当たり区債現在高	台東区	15万6千円 (第22位)
		第1位	江戸川区 2万8千円
		第23位	目黒区 2.0万円